

2 病院の現況

病院概要	6
病院施設、交通アクセス	9
病院の沿革	10
組織機構	15
職員数	16
院内会議組織図	17
会議・委員会	18
主な医療機器	21

病院概要

令和6年4月1日現在

名 称 出水総合医療センター

事業開設年月日 大正14年3月1日

開 設 者 出 水 市

病院事業管理者 鮫 島 幸 二

院 長 花 田 法 久

所 在 地 鹿児島県出水市明神町520番地

TEL 0996-67-1611 FAX 0996-67-1661

E-mail : mail1@hospital-city.izumi.kagoshima.jp

ホームページ <https://www.hospital-city.izumi.kagoshima.jp/>

地方公営企業法 適用年月日 昭和43年4月1日（一部適用）

平成20年4月1日（全部適用）

病 床 数 215床（一般132床、回復期リハビリテーション44床、
地域包括ケア35床、病棟感染症4床）

診 療 科 目 （※ 院内標榜）

内科、総合内科※、一般内科※、健康管理科※、糖尿病・代謝内科、脳神経内科、血液内科、呼吸器内科、
消化器内科、循環器内科、動脈硬化外来※、腎臓内科、肝臓内科、小児科、小児外科、放射線科、
リハビリテーション科、外科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、緩和ケア外来※、整形外科、婦人科、
皮膚科、脳神経外科、メモリークリニック※、心臓血管外科、眼科、麻酔科、泌尿器科（休診中）

施設基準届出事項

《基本診療料》

◆急性期一般入院料2（看護配置10対1、看護師比率70%以上）

◆地域包括ケア病棟入院料2及び看護職員配置加算

◆回復期リハビリテーション病棟入院料1

◆小児入院医療管理料5

◆救急医療管理加算

◆診療録管理体制加算1

◆急性期看護補助体制加算(25対1)及び看護補助体制充実加算

◆看護職員夜間16対1配置加算1

◆重症者等療養環境特別加算

◆医療安全対策加算1及び医療安全対策地域連携加算

◆患者サポート体制充実加算

◆後発医薬品使用体制加算1

◆データ提出加算2

◆入退院支援加算1及び入院時支援加算・総合機能評価加算

◆せん妄ハイリスク患者ケア加算

◆超急性期脳卒中加算

◆医師事務作業補助体制加算1(15対1)

◆栄養サポート加算

◆感染対策加算1

◆呼吸ケアチーム加算

◆病棟薬剤業務実施加算1

◆看護職員処遇改善評価料

《特掲診療料》

- ◆外来栄養食事指導料
- ◆心臓ペースメーカー指導管理料及び遠隔モニタリング加算
- ◆がん性疼痛緩和指導管理料
- ◆糖尿病透析予防指導管理料
- ◆院内トリアージ実施加算
- ◆夜間休日救急搬送医学管理料及び救急搬送看護体制加算Ⅰ
- ◆外来腫瘍化学療法診療料Ⅰ及び連携充実加算
- ◆開放型病院共同指導料
- ◆薬剤管理指導料
- ◆在宅療養後方支援病院
- ◆在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料遠隔モニタリング加算
- ◆BRCAⅠ／Ⅱ遺伝子検査
- ◆検体検査管理加算（Ⅰ）・（Ⅱ）
- ◆ヘッドアップティルト試験
- ◆CT撮影（16列以上64列未満のマルチスライス型）
- ◆MRI撮影（1.5ステラ以上3ステラ未満）
- ◆抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ◆無菌製剤処理料
- ◆心大血管疾患リハビリテーション（Ⅰ）及び初期加算
- ◆脳血管疾患等リハビリテーション（Ⅰ）及び初期加算
- ◆運動器リハビリテーション料（Ⅰ）及び初期加算
- ◆呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）及び初期加算
- ◆がん患者リハビリテーション料
- ◆導入期加算Ⅰ
- ◆透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ◆下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ◆乳がんセンチネルリンパ節加算Ⅰ及びセンチネルリンパ節生検（併用）
- ◆乳がんセンチネルリンパ節加算Ⅱ及びセンチネルリンパ節生検（単独）
- ◆内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術及び結腸瘻閉鎖術
- ◆経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
- ◆ペースメーカー移植術・交換術
- ◆大動脈バルーンパンピング法
- ◆早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ◆胃瘻造設術及び胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ◆がん患者指導管理料ハ・ニ
- ◆二次性骨折予防継続管理料Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- ◆ニコチン依存症管理料
- ◆がん治療連携計画策定料
- ◆医療機器安全管理料Ⅰ
- ◆先天性代謝異常症検査
- ◆時間内歩行試験
- ◆神経学的検査
- ◆外来化学療法加算Ⅰ
- ◆人工腎臓 慢性維持透析を行った場合Ⅰ
- ◆リードレスペースメーカー移植術
- ◆腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）
- ◆内視鏡的小腸ポリープ切除術

学会・施設認定

- ・日本外科学会外科専門医制度修練指定施設
- ・日本消化器外科学会専門医指定修練施設
- ・日本消化管学会胃腸科指導施設
- ・日本脳卒中学会認定制度研修教育病院
- ・協力型臨床研修指定病院
- ・日本脳ドック学会認定施設
- ・日本消化器病学会認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会連携指導施設
- ・日本肝臓学会関連施設
- ・日本静脈経腸栄養学会NST（栄養サポートチーム）実地修練認定教育施設
- ・日本静脈経腸栄養学会NST（栄養サポートチーム）稼働認定施設
- ・日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練場所
- ・日本医学放射学会放射線科専門医修練機関
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本整形外科学会専門医研修施設
- ・日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
- ・日本乳癌学会関連認定施設
- ・日本腎臓学会研修施設

指 定 等

- ・救急告示病院
- ・災害拠点病院（地域災害医療センター）
- ・第二種感染症指定医療機関
- ・労災保険指定医療機関
- ・鹿児島県災害派遣医療チーム（鹿児島県DMAT）指定病院
- ・日本医療機能評価機構認定病院（一般病院2<3rdG:ver.1.1>）
- ・鹿児島県がん診療指定病院
- ・鹿児島県消化器がん検診精密検査医療機関
- ・地域医療支援病院
- ・障害者自立支援法第59条第1項指定医療機関
（精神通院医療、育成医療・更生医療（腎臓に関する医療、整形外科に関する医療））
- ・地域リハビリテーション広域支援センター
- ・へき地医療拠点病院
- ・エイズ治療拠点病院
- ・協力型臨床研究指定病院
- ・消化器がん検診精密検査実施協力医療機関
- ・鹿児島県がん検診精密検査実施協力医療機関
- ・身障者法第15条第1項指定医
- ・鹿児島県高次脳機能障害者支援協力病院

施 設 面 積

(1) 土 地	30,149.94㎡	
(2) 建 物		
本 館	鉄筋コンクリート造	19,861㎡
職員宿舎	鉄筋ブロック造（3戸）	190㎡
	鉄筋コンクリート造（31戸）	2,111㎡

病院施設、交通アクセス

病院施設

本 館

南 館 / 西 館	6 階	6病棟(44床) (回復期リハビリテーション病棟)
	5 階	5病棟(45床) (総合内科・脳神経外科・整形外科)
心臓リハビリテーション室	4 階	4病棟(45床) (外科・消化器内科)
2病棟(35床) (地域包括ケア病棟)	3 階	3病棟(42床) (循環器内科・小児科・腎臓内科)
放射線科外来／麻酔科外来／皮膚科外来／ 化学療法室／医療安全管理センター／ 在宅介護支援センター	2 階	人工透析室／臨床工学科／中央手術室／ 中央材料室／管理部門
放射線科(透視室、CT室、血管造影室)／ 救急外来／脳卒中センター外来／ 整形外科外来／高気圧酸素治療室	1 階	外来受付／中央待合室／医事課／薬剤科／ 消化器疾患センター／内科外来／小児科外来／ 婦人科外来／眼科外来／臨床検査科／栄養指 導室／地域医療支援センター／売店／公衆電話
リハビリテーション科／リハビリテーション技 術科／感染症病床(4床)	地 階	栄養科／MRI室／ガンマカメラ室／カルテ庫／ 第2リハビリ室

交通アクセス



J R での移動

- 福岡から ● 博多駅 = 出水駅 (新幹線74分)
- 熊本から ● 熊本駅 = 出水駅 (新幹線34分)
- 鹿児島市から ● 鹿児島中央駅 = 出水駅 (新幹線25分)
- 出水駅から約4.3 km (車で約8分)
- 肥薩おれんじ鉄道「米ノ津駅」 (徒歩15分)

バス・車での移動

- 鹿児島空港から空港バスで約80分
- 南九州西回り自動車道出水インターから国道3号を熊本方面へ5分
- 南九州西回り自動車道水俣インターから国道3号を鹿児島方面へ30分
- 九州自動車道栗野インターから国道268号、447号伊佐市経由で60分
- 鹿児島市内から国道328号で90分

病院の沿革

大正14年 3月	米ノ津町立米ノ津医院（内科、外科）として設立
大正15年 9月	米ノ津町立米ノ津病院に改称
昭和25年 7月	米ノ津町立米ノ津診療所に改称（医療法改正による）
昭和26年 9月	一般病棟138.6㎡を増築し、米ノ津町立米ノ津病院と改称
昭和29年 4月	市制施行により出水市立病院と改称
	外来病棟476.9㎡、一般病棟257.4㎡を増築
	病床数50床となる
	産婦人科を開設
昭和31年 8月	結核病棟636.9㎡を増築し結核病床50床を増床
	病床数100床となる
昭和41年10月	一般病棟改築完成
	病床数150床となる
昭和43年 9月	救急告示病院指定
10月	理学・作業療法室を開設
	一般病床25床を増築
	病床数175床となる
昭和45年 3月	X線テレビを導入
昭和46年 4月	一般病床25床を増床
	病床数200床となる
昭和52年 2月	リニアック室を増築
6月	基準看護特二類の承認を受ける
昭和53年 7月	小児科を開設
昭和55年 4月	結核病床50床を一般病床に変更
昭和57年 7月	へき地中核病院の指定を受ける
昭和58年 3月	南館地下1階地上4階建4303.12㎡及び隔離病棟404.52㎡が完成
4月	整形外科を開設
8月	リニアック室の使用を開始
11月	作業療法施設基準の承認を受ける
	重症者の看護及び重症者収容の施設基準の承認を受ける
昭和62年 4月	一般病床20床を増床
	病床数220床となる
昭和63年 2月	老人作業療法科の加算施設基準の承諾を受ける
12月	隔離病棟に2階を増築（491.00㎡）
	連続血管撮影装置を導入
平成 2年 6月	全国自治体病院協議会及び全国自治体病院開設者協議会から優良自治体病院として表彰を受ける

平成 3年 4月	皮膚科を開設
平成 4年 6月	自治大臣から優良自治体病院として表彰を受ける
平成 5年 3月	増改築第1期新館病棟（地下1階、地上7階9,447.65㎡）完成移転
4月	脳神経外科を開設
7月	眼科、耳鼻咽喉科を開設
11月	在宅介護支援センターを開設
平成 6年 4月	麻酔科を開設
平成 6年 6月	増改築第2期外来診療棟・管理棟（地下1階、地上2階5,553.84㎡）完成移転
7月	院外処方を開始
9月	泌尿器科を開設、人工透析装置11基を設置 人間ドック4床を開設
11月	MRI装置（0.5T）を導入
12月	一般病床330床に増床認可、275床で稼動
平成 7年 1月	放射線科外来を開始
2月	総合病院名称使用許可
4月	一般病床330床で稼動、オーダーリングシステム導入 臨床工学室設置
平成 8年 3月	新看護等の基準に係る届出（新看護2.5対1A）
11月	新看護等の基準に係る届出（新看護2.5対1A、15対1看補）
平成 9年 3月	災害拠点病院に指定（地域災害医療センター） エイズ治療拠点病院に指定
6月	新看護等の基準に係る届出（新看護2.5対1A、13対1看補）
10月	脳ドックを開始
11月	新看護等の基準に係る届出（新看護2.5対1A、10対1看補）
12月	ヘリカル方式全身用X線CT装置を導入
平成10年 9月	外来診療、8時30分開始
平成11年 3月	高気圧酸素治療装置導入
4月	第2種感染症指定医療機関に指定、4床認可 神経内科、消化器科開設15科となる 一般内科、代謝内分泌科を院内表示
10月	院外処方 全診療科開始
平成12年 4月	呼吸器科開設16科となる 血液内科を院内表示
12月	人工透析室増設（144㎡増築、15床から30床へ）
平成13年 3月	ガンマカメラ更新
平成14年 3月	在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所廃止
4月	職員駐車場用地購入 3,614.96㎡
7月	へき地医療拠点病院指定

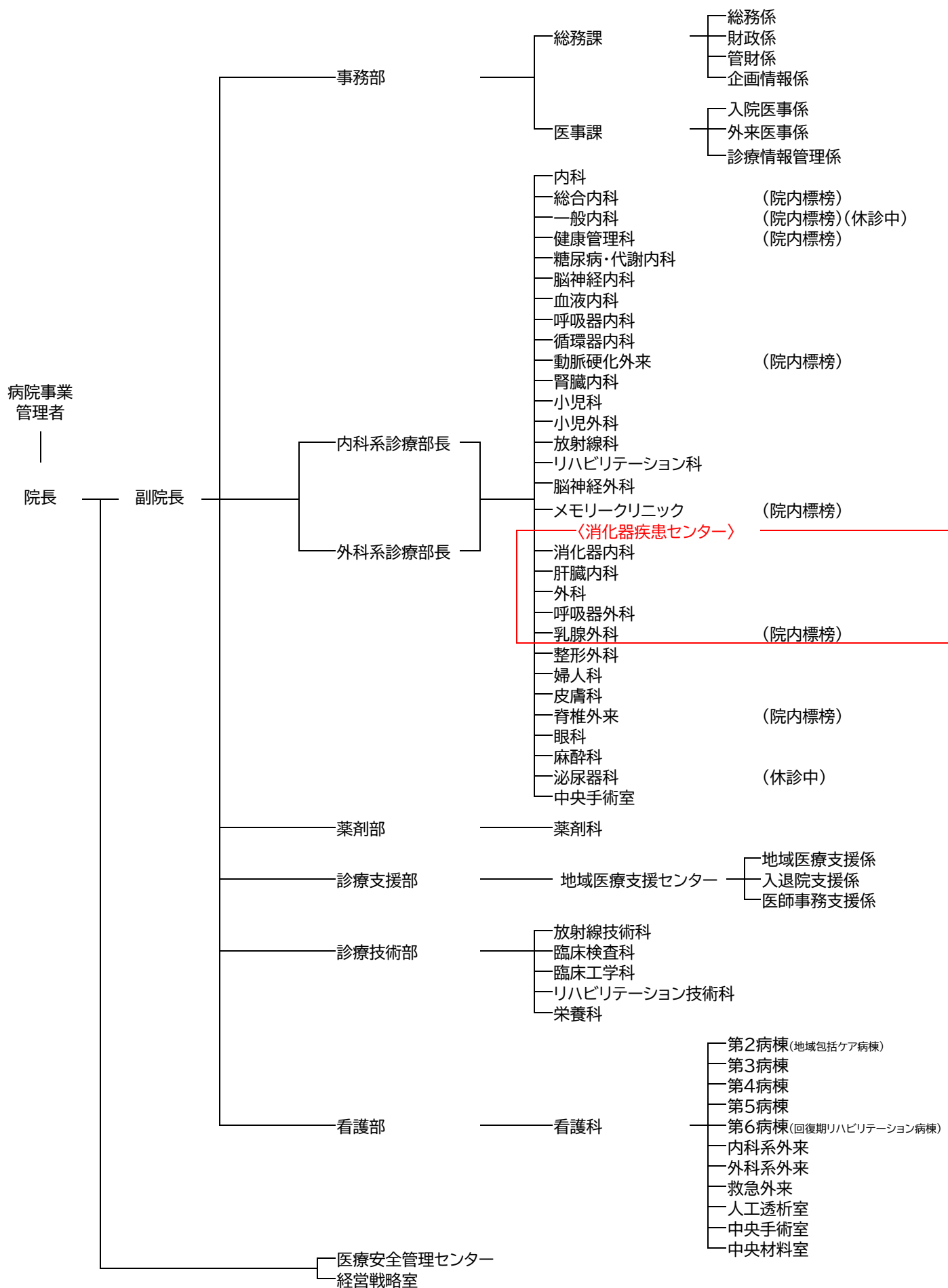
平成15年 4月	地域医療連携室設置
平成16年 3月	病院情報システム更新（NEC）
	協力型臨床研修病院指定
4月	診療情報管理室開設
11月	病院機能評価Ver.5認定
平成18年 1月	MRI（1.5T）更新、地下に移転
3月	市町合併に伴い、出水市病院事業設置 出水総合医療センターに改称
4月	ホームページ開設
5月	南館改築（内視鏡室、外来化学療法室等開設）
7月	DPC準備病院参加
9月	入院施設基準看護配置（10対1）
平成19年 4月	医療安全管理室設置
平成20年 4月	地方公営企業法全部適用
	DPC対象病院
	リハビリテーション科を開設
6月	回復期リハビリテーション病棟開設（44床）
9月	入院施設基準看護配置（7対1）
12月	日本がん治療認定医機構認定研修施設指定
平成21年 3月	鹿児島県がん診療指定病院に指定
12月	64列マルチスライスCT導入
平成22年 4月	循環器内科を開設
平成23年 4月	病院機能評価Ver.6.0認定
	脊椎外来を院内表示
6月	糖尿病・代謝内科を開設
	消化器科から消化器内科に名称変更
	呼吸器科から呼吸器内科に名称変更
	産婦人科から婦人科に名称変更
9月	地域リハビリテーション広域支援センターに指定
平成24年 2月	地域医療支援病院の承認
3月	電子カルテシステム稼働
	デジタルX線TVシステム導入
	内視鏡システム導入
4月	消化器疾患センターの設立
	血液内科、腎臓内科、肝臓内科を開設
平成24年 4月	総合内科を院内表示
	タイムレコーダーシステム導入
8月	乳腺外科を院内表示
12月	鹿児島県災害派遣医療チーム（鹿児島県DMAT）指定病院に指定

平成25年 4月	健康管理科を院内表示
	臨床教育研修センターを設立
8月	血管内超音波画像診断装置（I）導入
平成26年 1月	自動精算機2台導入
3月	一般病床270床に減床認可
4月	動脈硬化外来を院内表示
11月	脳卒中センターを新設
平成27年 2月	消化器内科・肝臓内科・外科・内視鏡室・腹部エコー室を消化器疾患センターとして統合
3月	遠隔画像診断補助システム導入
4月	消化器疾患センター内に呼吸器外科を開設
11月	病院機能評価 一般病院2〈3rdG：ver.1.1〉認定
平成28年 1月	内視鏡情報管理システム導入
4月	今村純一病院事業管理者が就任
5月	熊本地震へ災害派遣医療チーム（DMAT）を派遣
平成30年 2月	甲状腺外来を院内表示
	災害派遣医療チーム（DMAT）用自動車を新たに配備
8月	集中改革プランを策定
10月	一般撮影用フラットパネルシステム導入
12月	光干渉断層計導入
	経営分析システム導入
平成31年 2月	眼底カメラ画像ファイリングシステム更新
4月	地域包括ケア病棟開設
令和 2年 4月	鮫島幸二 病院事業管理者が就任
	小児外科を開設
令和 2年 7月	一般病床257床に減床認可
8月	院内W i - F i システム導入
	マルチスライスC T装置更増設
令和 3年 2月	インターネット環境整備事業無線アクセスポイント導入
	全自動PCR検査装置導入
4月	院内保育所「ひまわり保育園」を開設
9月	スパイナルテーブルシステムセット導入
	患者向け院内フリーW i - F i 導入

令和3年	9月	スパイナルテーブルシステムセット導入
		患者向け院内フリーWi-Fi導入
令和 4年	2月	診察時の受付番号での呼び出し開始
		診察案内表示システム導入
	11月	自動採血管準備装置導入
令和 5年	3月	第2リハビリ室開設
	8月	出水市病院経営強化プラン策定
	9月	連続血管造影装置更新
		手術用X線装置更新
		眼科用手術用顕微鏡更新
	12月	超音波画像診断装置更新
令和 6年	2月	入退室管理システム導入

組織機構

(令和6年4月1日現在)



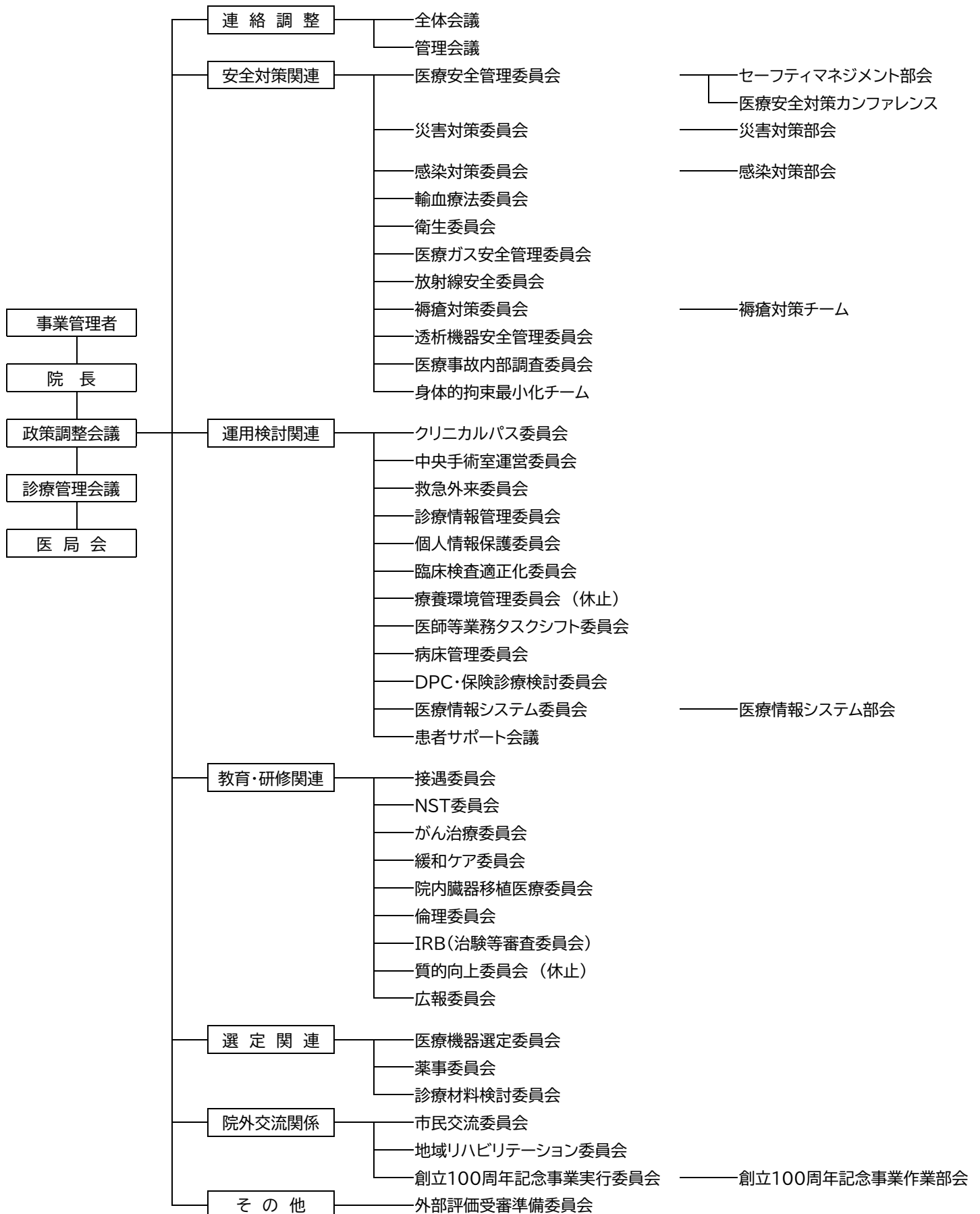
職 員 数

(令和6年4月1日現在)

区分	職 種	内 訳 (人)											
		科 別	正規職員		会計年度任用職員等			合計					
			常勤	小計	常勤	非常勤	小計						
	病院事業管理者		1	1				1					
事務部	事務職員等	事務部	1	27			35	62					
		総務課	1										
		総務係	5		3	1							
		財政係	4		1								
		管財係	2		9								
		企画情報係	4			1							
		医事課	1										
		入院医事係	3		3								
		外来医事係	4		13								
		診療情報管理係	2		2	2							
		内科系診療部	医 師		総合内科(院内標榜)				17	1		17	34
健康管理科(院内標榜)													
一般内科	1												
循環器内科	3				3								
消化器内科	5				2								
腎臓内科	3				1								
小児科	2				1								
小児外科					1								
脳神経内科					1								
血液内科					1								
肝臓内科					1								
呼吸器内科					1								
糖尿病・代謝内科					2								
動脈硬化外来(院内標榜)					1								
放射線科	2				1								
リハビリテーション科	1												
外科系診療部	医 師			外 科	4	11				15	26		
				消化器外科									
		呼吸器外科			1								
		乳腺外科(院内標榜)			1								
		整形外科	3	1	1								
		脳神経外科	1		2								
		脊椎外来(院内標榜)											
		眼 科	1		1								
		麻 酔 科	2		2								
		婦 人 科			3								
		皮 膚 科			1								
		泌尿器科			2								
		中央手術室											
診療支援部	事務職員等	診療支援部	1	12			24	36					
		地域医療支援センター	1										
		地域医療支援係	2		4								
		入退院支援係	7		4								
		医師事務支援係	1		16								
薬剤部	医療技術員等	薬剤科	9	9	5		5	14					
診療技術部	医療技術員等	診療技術部	1	77			18	95					
		放射線技術科	10		1								
		臨床検査科	14		2	1							
		臨床工学科	7										
		リハビリテーション技術科	36		2								
		栄養科	9		6	6							
看護部	看護職員等	看護部	2	164			72	236					
		看護科											
		2 病 棟	16		2	2							
		3 病 棟	22		7	2							
		4 病 棟	26		6	3							
		5 病 棟	26		4	5							
		6 病 棟	19		8								
		内科系外来	14		8	7							
		外科系外来	4		2	1							
		消化器疾患センター	10		1	5							
		救急外来	7			4							
		人工透析室	8		1	1							
		中央手術室	10		3								
		中央材料室											
医療安全管理センター	看護職員等		3	3			0	3					
そ の 他		うち産休・育休・病休	(10)	(10)	(1)	(3)	(4)	(14)					
合 計			321	321	115	71	186	507					

院内会議組織図

(令和6年4月1日現在)



会議・委員会

1 会議

会議名	目的	構成人数	開催月等
政策調整会議	病院の運営・方針に関することを決議する。	15	毎月 第1火曜日
管理会議	病院の運営方針に関する連絡調整を図る。	10	毎週 月曜日
診療管理会議	病院の診療に関することを協議する。	17	随時 医局会后
全体会議	院内における各部署との連絡・調整を図る。	52	毎月 第1金曜日

2 委員会

(1) 安全対策関連委員会

委員会名	目的	構成人数	開催月等
医療安全管理委員会	医療事故を防止し、安全かつ適切な医療提供体制を確立する。	15	毎月 第4月曜日
セーフティマネジメント部会	医療事故の原因の分析並びに再発防止策の検討。	21	毎月 第3木曜日
災害対策委員会	消防法の遵守とともに、市内外での事故や災害発生時に災害拠点病院として機能する。	10	随時
災害対策部会	消防法に基づく訓練や市内外での事故・災害を想定した訓練の実施案を作成する。	11	随時
感染対策委員会	病院内における病原体の感染を積極的に防止し、患者の安全と職員の健康を守るため、院内感染予防に関して必要な対策等に	12	毎月 第4月曜日
感染対策部会	院内感染対策を行い、院内における院内感染予防に関して必要な対策等について協議する。	18	奇数月 第4月曜日
輸血療法委員会	安全で適正な輸血療法を推進する。	10	毎月 第2月曜日
衛生委員会	職員の業務上の災害防止及び健康推進を図る。	12	毎月 第3火曜日
医療ガス安全管理委員会	医療ガス設備の安全を図り、患者の安全を確保する。	7	年1回 毎年3月
放射線安全委員会	放射線障害の発生を防止し、併せて公共の安全を確保する。	6	年1回
褥瘡対策委員会	褥瘡発生の予防及び褥瘡ケアの徹底を図る。	12	毎月 第2月曜日
透析機器安全管理委員会	使用する透析液の水質を関連学会が定める基準に保つ。	5	年3回
医療事故内部調査委員会	医療事故の原因究明について調査を行う。	11	随時
身体的拘束最小化チーム	身体的拘束の最小化に向けた取組を推進する。	11	毎月 第4金曜日

(2) 運用検討関連委員会

委員会名	目 的	構成 人数	開催月等
クリニカルパス 委員会	クリニカルパスの作成・内容の検討・実施・評価を円滑、正確に行う。	20	隔 月 第 1 月曜日
中央手術室運営 委員会	手術室の円滑な運営を図る。	15	偶数月 第 3 火曜日
救急外来委員会	救急外来の運営が円滑に行われるよう協議する。	15	偶数月 第 4 木曜日
診療情報管理委員会	診療記録等の適正な記録、保管を行う。	18	毎 月 第 1 月曜日
個人情報保護委員会	診療情報の提供を適切に行う。	8	随 時
臨床検査適正化 委員会	臨床検査について効率的かつ円滑な運営を図り、あわせて診療の向上に寄与する。	9	随 時
医師業務タスクシフト委員会	職員間の業務・役割分担を推進し、医師、看護師の負担軽減、処遇の改善を図る。	11	随 時
病床管理会議	病床の適切な管理及び効率的な利用を図る。	14	随 時
D P C ・ 保険診療 検討委員会	適切な診療報酬の確保を図る。	16	年 4 回 第 4 火曜日
医療情報システム 委員会	医療情報システムの適正かつ効率的な管理運営を図る。	7	随 時
医療情報システム 部会	部門間におけるシステムの管理運営をする。	11	随 時
外部評価受審準備 委員会	組織運営や医療提供体制についての第三者評価を受審し医療の質の向上に資する。	13	随 時

(3) 教育・研修関連委員会

委員会名	目 的	構成 人数	開催月等
接遇委員会	職員の接遇向上を図る。 患者満足度調査などの作業を実施する。	10	毎 月
N S T 委員会	N S T を円滑に運営する。	13	奇数月
がん治療委員会	がん患者個人ごとに適切な治療方針を協議する。	11	随 時
緩和ケア委員会	診療科・職種を横断的に活動し、病院連携、在宅ケアの積極的支援を含めて、全人的な医療・ケアの実践を目指す。	10	毎 月 第4水曜日
院内臓器移植医療委員会	当院を受診する患者で、臓器の提供を希望する方の臓器移植に係る事案を検討する。	6	随 時
倫理委員会	院内で行われる人を対象とする医療行為、臨床研究が倫理的配慮のもとに行われるよう審議する。	12	随 時
治験等審査委員会	院内外で行われる人を対象とする治験が倫理性、科学性、信頼性に十分配慮されているか審議し、採決の結果を病院長等に報告する。	12	随 時
広報委員会	病院の活動状況を職員・患者及び医療機関等に広報する。	10	随 時

(4) 選定関連委員会

委員会名	目 的	構成 人数	開催月等
医療機器選定委員会	医療機器購入に当たり、その適正な機種の選定を行う。	8	随 時
薬事委員会	新規採用医薬品の選定、医薬品の管理及びその他薬事に関する事項を審議する。	9	年4回
診療材料検討委員会	診療材料等の適切な購入を図り、デッドストックの解消を図る。	11	随 時

(5) 院外交流関連委員会

委員会名	目 的	構成 人数	開催月等
市民交流委員会	市民交流事業を通じて、市民に医療や予防など医療センターの理解を深めていただく。	13	随 時
地域リハビリテーション委員会	出水圏域（阿久根市、出水市、長島町）の地域リハビリテーション広域支援センターの円滑な運営管理をする。	13	随 時

主な医療機器

令和6年3月31日現在

機器名称	数量	機器名称	数量
◆放射線技術科		◆内視鏡室（消化器疾患センター）	
デジタルX線TVシステム	1式	内視鏡システム	4台
血管内超音波画像診断装置	1台	内視鏡用超音波観測装置	1台
一般撮影装置（FPDシステム）	1台	大腸ビデオスコープ	4本
一般X線撮影装置	2台	上部消化管ビデオスコープ	7本
手術用X線撮影装置	2台	上部消化管用経鼻スコープ	2本
デジタルモンモグラフィシステム	1式	十二指腸ビデオスコープ	2本
回診用X線撮影装置	1台	小腸用内視鏡 下部消化管・十二指腸スコープ	1台
CT装置	2台	ラジオ波手術装置	1台
画像管理システム（PACS）	1式	高周波手術装置	2台
DICOM動画ネットワークシステム	1式	超音波ガストロビデオスコープ	1本
RIモニタリングシステム	1式	◆中央材料室	
デジタルガンマカメラ（R I）装置	1台	高圧蒸気滅菌装置（オートクレープ）	2台
MRI装置	1台	EOG滅菌装置	1台
医用画像管理システム	1式	低温プラズマ滅菌器	1台
骨密度測定装置	1台	◆中央手術室	
血管造影システム一式	1式	ハッチウェイ	1台
◆臨床検査科		脳外科用手術顕微鏡	1台
臨床検査システム	1式	腹腔鏡下内視鏡手術システム	1式
超音波診断装置（心エコー）	1台	電圧油圧手術台	1台
生化学自動分析装置システム	1式	分離式電動手術台	1台
心臓運動負荷モニタリングシステム	1式	脳神経外科手術台	1台
全自動PCR検査装置	1台	脳神経外科手術用顕微鏡	1台
超音波診断装置	1台	超音波白内障硝子体手術装置	1台
全自動染色装置	2台	外科鏡視下手術システム	1式
自動採血管準備装置	1台	超音波診断装置	1台
超音波画像診断装置	1台	超音波白内障手術装置	1台
◆臨床工学科		スパイナルテーブルシステムセット	1式
高気圧酸素治療装置	1台	手術台（整形外科用）	1台
超音波診断装置	1台	手術台（外科用）	1台
血液浄化装置	10台	眼科用手術顕微鏡	1台
ポリグラフ装置	2台	神経機能検査装置	1台
◆薬剤科		◆眼科	
調剤支援システム	1式	マルチカラーレーザー光凝固装置	1台
◆人工透析室		光干渉断層計（OCT）	1台
逆浸透法精製水製造装置	1台	眼底カメラ・画像ファイリングシステム	1式

